

危機管理監 (危機管理課) 組織目標



危機管理監（危機管理課）は、危機管理に関する施策に取り組んでいます。

危機管理監(危機管理課)の目標（令和5年度）	危機管理監
【危機管理の基本方向】 様々な災害に対応する危機管理体制を確立し、事前対策を実施するとともに、危機発生時における迅速かつ的確な対応を図ることで、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。	
【危機管理の重点方針】 1 自助、共助、公助の連携による地域防災力の高いまちを目指します。 2 避難行動要支援者への対策を推進します。 3 消防団の充実を図ります。 4 消防団操法大会の実施を通して消防団員の災害対応能力の向上を図ります。	
【課の目標（達成すべき目標）】 【危機管理課】  1 実災害に即した防災訓練や市民への啓発を通じて防災意識の向上に取り組みます。 ・防災訓練参加人数：20,000人以上 ・市民向け防災講座の実施：2回 ・市民向け避難所開設訓練の実施：2回 ・中学生向けマイタイムライン研修の実施：2回 2 避難行動要支援者個別避難支援計画の策定を推進します。 ・避難行動要支援者個別避難支援計画数：新規計画数 100人以上 3 市民に対し消防団への入団促進策を幅広く展開し、団員確保を図ります。 ・目標団員数：254人（うち女性消防団員 10人以上） 4 3年に1回実施している消防団消防操法大会	【目標の達成度合】 1 実災害に即した防災訓練の実施や市民向けの講座等を開催し、防災意識の向上に努めました。防災訓練では 20,176 人の参加をいただきました。また、市民向けの防災講座及び避難所開設訓練、中学生向けマイタイムライン研修は、それぞれ 2 回実施できました。 2 関係団体のご協力をいただきながら、避難行動要支援者個別避難支援計画策定の推進に努めました。 - 避難行動要支援者のうち、個別避難支援計画の新規計画数は 115 人でした。 3 消防団ホームページをリニューアルし、消防団活動をリアルタイムに伝えるとともに、入団PRの掲載など、団員確保に努めました。 - 一定の入団者がありましたが、結果的に退団者数が上回り、団員数は 226 人（うち女性消防団員 7 人）となりました。 4 消防団消防操法大会の実施により、消防ボ

を通して、消防団員のスキルアップを図ります。 ・消防操法種別：ポンプ車操法、小型ポンプ操法 ・審査内容：士気・規律、チームワーク、確実な動作、消防用機械器具の扱い、安全の確保など	ンプ車や小型ポンプなどポンプ操法のスキルアップに加え、消防団員の士気の向上と消防団としてのチームワークの向上を図りました。
--	--